



Noguchi Times

NOGUCHI INTERNATIONAL BUSINESS CONFERENCE NEWS Vol. 16 2016.11.22



米国財団法人野口医学研究所 佐野潔理事長とミシガン大学 Michael Fetters教授を囲んで

CONTENTS

- 第26回NIBC開催内容報告 p2
- 野口医学研究所縁の地をご紹介する『All About Philadelphia』 p3
- 広州国際健康保健産業博覧会 p4
- 野口医学研究所の広報・PR活動 p5
- 理学療法士（PT: Physical Therapist）研修 p6
- 医学交流セミナー・選考会のご案内 p7
- アベ・腫瘍内科・クリニックのご案内 p7

第26回NIBC開催内容報告

(NIBC : Noguchi International Business Conference)

2016年9月20日 (火)

於：野口医学研究所 9階会議室

『がんでは死なない、死なせない① (3回シリーズ)』



医療法人社団博心厚生会アベ・腫瘍内科クリニック
理事長

阿部 博幸

今年のがん患者数は100万人を超え、亡くなられた方は37万人に至ります。

がんの治療法は日々進歩しており、禁煙と食事改善で6割、免疫力を高め活性酸素を取り除くことで8割、遺伝子治療や抗がん剤の投与で9割のがんが治療出来るといわれていますが、放射線治療は再発性が高く、抗がん剤治療も副作用を伴うことが大半です。

しかし、私がお勧めする免疫療法は再発性が低く副作用が少ない上に、患者様にかかる負担が少ないのが特長です。その仕組みは、樹状細胞と呼ばれる司令塔にがんの目印（がん抗原）を覚えこませて体内に戻し、特定のがん細胞を攻撃させるというもので、少量の採血とワクチンの注射を繰り返すだけなので、高齢者や妊婦にも優しい治療法と言えるでしょう。

但し、長期生存率を高めるには年齢や性別、ライフスタイル等総合的に判断し、適切な治療法を選択することが重要です。当クリニックでは、最適な方法を考え、患者様の納得のいく治療を行いますので、お困りの方は是非一度ご相談頂きたいと思っております。

『ビジネスパーソンの意識改革と美容の極意』

私は、「美の原点は健康にあり」と考えています。私が経営する六本木のサロンには、ファッションに気を遣い、キレイにお化粧をされた多くの方がいらっしゃいますが、皆さんの肌から感じ取れるのは、殆どの方がストレスを抱え、身体の代謝が上手く機能していないだろうということです。身体の状態は皮膚に敏感に現れますので、肌に触れるだけで、私にはその人の健康状態が伝わり、見た目だけを整えているのか、身体の中から美しい人なのか、がすぐに判ってしまうのです。

ストレス社会による老化を防ぐ為には、アンチエイジングとして細胞を活性化させることが大切です。人間の皮膚は筋肉ですので、化粧品で外見を整えるだけでなく、顔のマッサージをすることが大切です。男性の皆さんもぜひ私の考案した顔筋再生マッサージ法を実践し、一緒に筋肉をひきあげてみませんか？

私は出来る限りナチュラルということに拘っています。昨年考案したキュアサブリは、人の起源である海の成分を使用し、化学的なものを一切排除して作り上げた自信作です。身体の中から健康になることこそが美の極意と言えるでしょう。



有限会社渡辺メイクアッププロモーション
代表取締役
ビューティープロデューサー

渡辺 雅子

All About Philadelphia

野口医学研究所ゆかりの地をご紹介します

米国財団法人野口医学研究所が本部を置くペンシルバニア州フィラデルフィア市は、独立宣言が為された合衆国誕生の地として有名です。

野口医学研究所と深い関わりのあるフィラデルフィアについて、連載でご紹介していきます。

フィラデルフィア美術館

ベンジャミン・フランクリン・パークウェイの先に堂々と佇むのがフィラデルフィア美術館です。ここには世界的に有名な作品が30万点以上も収蔵されており、古代から現代に至るまでのあらゆる展示品の数々を観ることができます。地域や分野が多岐に亘るのも、この美術館の魅力と言えます。

又、美術館正面にある階段は、映画『ロッキー』で主人公のシルベスタスタローンが駆け上がった場所としても有名です。向かって右側、階段の下にはロッキーの銅像が設置され、観光客の撮影スポットとなっています。



リハビリ専門病院

Rothman Institute

フィラデルフィアは全米有数のスポーツ都市で、イーグルス（フットボール）やフィリーズ（野球）、セブンティシクサーズ（バスケットボール）、フライヤーズ（アイスホッケー）といったプロスポーツチームが活躍しています。

Rothman Instituteは、それらプロチームに所属する選手たちも通うリハビリテーションと整形外科を専門とする施設です。国際的に認められた質の高い医療を提供しています。



広州国際保健食品展覧会

2016年9月9日（金）～9月11日（日）

於：中国広州市（広交会琶州展館）

2016年9月9日～11日、中国・広州市に於いて『中国（広州）国際保健食品展覧会』が催され、中国総代理店である宏龍株式会社様(代表取締役 劉 傑)のブースにて、新健康活力製品サプリメントシリーズを紹介しました。



広州国際保健食品展覧会

中国最大の規模を誇る展覧会で、今年はアメリカ、オーストラリア、日本、韓国、カナダ等15カ国約1,200社もの企業が出展し、2,000種類を超える商品が紹介されました。

社団「野口」は、中国総代理店である宏龍株式会社様のブース内で新健康活力製品サプリメントシリーズをご紹介し、多くの方々にお立ち寄り頂くことができました。

2日目にはインタビュー取材が入り、創立者の浅野嘉久から「野口」の成り立ちや歴史を含めた商品説明をさせて頂きました。

社団「野口」は、今後も海外での市場拡大に向けて更なる展開を目指します。

会場の様子

会場内は、中国企業エリアと海外企業エリアに大きく分けられており、当社団の商品も、日本からの輸出品として、海外企業エリアに分類されていました。アジア、ヨーロッパ、北米など様々な国から出展されており、国際的なカラーに彩られている風景は、輸出品の需要が高い中国の展示会ならではの感じました。



宏龍株式会社様のブース内における『新健康活力製品』の展示



中国企業エリアで紹介されていた健康食品

中国の健康食品

日本の商品と比較して大きく異なるのは、何と言っても商品を入れる化粧箱や容器の華やかさです。日本で言うお中元やお歳暮のような印象でした。贈答文化のある中国では、健康食品もお土産として人気が高く、如何に豪華に見せるかを重要視していることがわかります。

野口医学研究所の広報・PR活動

2016年9月より、野口医学研究所では広報・PR活動を開始しました。活動状況や新商品情報等を積極的に配信していくことで、ブランドや理念、活動、商品、サービス等の訴求をしていきたいと考えています。

リリース日

内容

- | | |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|
| 2016年 9月15日 | ①第21回医学交流セミナー開催のお知らせ (2016年12月3日)
②医学研修生募集開始のお知らせ (2016年12月4日) |
| 2016年10月 5日 | 新製品『生物活性炭と食物繊維』発売のお知らせ (2016年10月11日) |
| 2016年10月27日 | 女子栄養大学学生に対する奨学金授与のお知らせ (2016年10月18日) |
| 2016年11月 2日 | 第27回野口国際ビジネス交流会開催のお知らせ (2016年11月22日) |



女子栄養大学に於ける奨学金授与式

野口医学研究所では、多くの医療人や科学者達の未来に対し、希望や期待を込めて様々な助成を行っています。その一つが女子栄養大学での奨学金授与です。



2016年10月18日(火)、女子栄養大学・駒込キャンパスに於いて、野口医学研究所奨学金授与式が行われました。この奨学金制度は、野口医学研究所[浅野ファンド]が、経済的理由により修学が困難な学生に対して救済の手を差し伸べることを目的として実施しているもので、4回目となる今回は13名の学生に給付させて頂きました。今後も医師に匹敵する能力と地位向上を備えた管理栄養士の人材育成を助成していきたいと考えています。

理学療法士 (PT : Physical Therapist) 研修

2016年9月6日 (火) ~9月8日 (木)

於 : Thomas Jefferson University Hospital (TJUH) , NovaCare Complex, Children's Hospital of Philadelphia (CHOP) , Rothman Institute

米財「野口」は、これまでに医師、医学生、看護師、管理栄養士を対象とする研修プログラムを実施してきました。今回新規プログラムとして行った理学療法士 (PT) 研修ではフィラデルフィアにある様々なリハビリ専門施設を訪れ、専門化が進む現地でのPTの役割や他職種連携について学びました。

急性期入院リハビリ施設

Thomas Jefferson University Hospital (TJUH) の中にある急性期入院施設にて、medical round (病棟訪問) と medical conference (チーム医療カンファレンス) に同行しました。



米国に於けるPTの専門分野

- ・ Cardiovascular and Pulmonary (心肺系)
- ・ Neurology (神経系)
- ・ Oncology (腫瘍系)
- ・ Clinical Electrophysiology Geriatrics (心臓電気生理学系)
- ・ Orthopedics (整形外科系)
- ・ Women's Health (女性の健康全般)
- ・ Pediatrics (小児系)
- ・ Sports (スポーツ系)

PT Program Schedule

1 日 目	TJUH Comprehensive Acute Rehabilitation Unit
	Tour of Thompson Building Medical Rounds Interactive Multidisciplinary Team Meeting
	NovaCare Complex Tour of NovaCare Complex Shadowing Sports Doctor Shadowing PT
2 日 目	TJUH Cardiac/Pulmonary Rehabilitation Center Cardiac Rehabilitation Pulmonary Rehabilitation
	Presentation: "Concept of a Center of Excellence in Human Performance, Prevention and Athlete Health" by Dr. David Shipon Presentation: "Overview of the Rothman Institute" by Dr. Richard Rothman
3 日 目	Children's Hospital of Philadelphia Tour of Emergency Room Tour and Overview of the Buerger Center Tour and Overview of the Seashore House

小児専門リハビリ施設

小児のカテゴリーは幅広く、年齢(0歳~18歳)と疾病に応じた沢山のリハビリツールを見ることができました。NASA生まれの技術を使用した反重力トレッドミル (AlterG) が導入されているのは、専門施設ならではの言えます。

— 入院施設 —

"Seashore House"
手術後等の急性期リハビリが必要な小児を中心にケアします。集中的に治療が必要な子どもには短期の日帰りプログラム (fullday, half-day) を行います。



— 外来施設 —

"Buerger Center"
2015年12月オープン



心肺系リハビリ施設

TJUHが経営するリハビリ施設で、市内のあらゆる所にサテライトセンター (支店) が設置されています。

スポーツ系リハビリ施設

Rothman Institute と NovaCare Rehabilitation が共同で経営する施設であり、フィラデルフィアプロフットボールチームのEaglesの本拠地としてNovaCare Complexが設置されています。色々なスポーツ選手のケア (練習・試合中・試合後の怪我、引退後の怪我等のケア) を行っています。



(右) Rothman Institute at Jefferson Richard H. Rothman, MD, PhD

(左) Thomas Jefferson University Charles A. Pohl, MD
(中央) 米国財団法人野口医学研究所 浅野嘉久, PhD, DPH

Rothman先生は整形外科医でありRothman Institute の設立者です。90歳となった現在も尚、現役で診療・治療に従事されています。

医学交流セミナー・選考会のご案内

社団「野口」の収益は、米財「野口」を通じて医師・研修医並びに医学生等医療従事者の育成の為に充てられています。つまり、米財「野口」の医学教育&交流活動は取引先企業の皆様のご協力により支えられているのです。

年末に開催する医学交流セミナー並びに医学研修生選考会は、普段関わりの少ない米財「野口」の活動をご覧頂くことのできる良い機会です。是非見学にいらっしゃいませんか？

今年のテーマは

『Humanity and Empathy in Medicine』

(患者中心の医療に重要なものは“人間性や共感”である)

①医学交流セミナー

【日時】 2016年12月3日(土) 10:00~17:30
※セミナー終了後に懇親会があります。

【場所】 日本歯科大学 生命歯学部キャンパス

【内容】
・ 基調講演
・ 小グループに分かれてのスマールセッション
・ 懇親会

②医学研修生選考会

【日時】 2016年12月4日(日) 9:00~17:30

【場所】 日本歯科大学附属病院

※詳細は野口医学研究所ホームページにてご確認下さい。

野口英世記念 米財野口野口医学研究所 主催
特定非営利活動法人野口医学研究所
後援：一般社団法人野口医学研究所

第21回 医学交流セミナー

午前
Keynote Lecture and Discussion
"Humanity and Empathy in Medicine"

午後
Keynote Lecture and Small Sessions
"How to get into Residency Program in the United States and its Outcome"

プロによる
Block Interview
も実施！

Featuring:

1. Mohammadreza Hojat, PhD (英語)
Research Professor of Psychiatry and Human Behavior
Director of Jefferson Longitudinal Study
Thomas Jefferson University
2. Charles A. Pohl, MD (英語)
Associate Provost
Senior Associate Dean
Thomas Jefferson University
3. Takeshi Tsuda, MD, FAAP, FACC (日本語)
Associate Professor of Pediatrics
Thomas Jefferson University
Pediatric Cardiology
Nemours/Alfred I. duPont Hospital for Children

日時・場所
2016年12月3日(土)
10:00~17:30 (その他詳細は)
日本歯科大学 アベビル

参加費
学生 ¥4,000-
医師/歯科医師 ¥8,000-

申し込み方法
www.noguchi-net.com
(Eメール・電話・FAX)
締切 11月15日(日)

2016年米国に於ける医学研修生 医師・医学生 選考会 2016年12月4日(日)に実施

no-net 米財野口野口医学研究所 日本事務局 東京都港区北門1-22-13 5F/野口ビル5階
電話: 03-3501-0130 FAX: 03-3580-2490 E-mail: ryugaku@noguchi-net.com

当日見学を希望される方は営業担当者までお声掛け下さい。
知人や友人に医療関係者がいらっしゃる方は是非ご案内をお願いします。

— 野口医学研究所の提携クリニック —



アベ・腫瘍内科・クリニック

ABE CANCER CLINIC



米国財団法人野口医学研究所評議員の阿部博幸先生
が理事長を務めるがん治療専門のクリニックです。

アベ・腫瘍内科・クリニックは、免疫細胞療法を中心としたコア治療でがんの根治を目指しています。又、あらゆる意味において患者様の負担が軽減され、癌治療の効果がより高くなるよう、がん治療の臨床・研究に取り組んでいます。

ご相談は「野口医学研究所」まで



Facebook &
アメーバブログ
よろしくお願いします。

👍 いいね! & コメント
お待ちしております!



浅野嘉久

🔍 検索

NOGUCHI TIMES

Noguchi International Business Conference News Vol. 16

発行日 2016年11月22日
発行人 浅野 嘉久
編集 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-13
電話 03-3501-0130
一般社団法人野口医学研究所
